貸 借 対 照 表

(平成26年3月31日現在)

(単位:千円)

10 🗆		1N 🗂	(単位:千円)
科目	金額	科目	金額
<u>資産の部</u> はおめる	0.4.0.4.0.====	<u>負債の部</u>	04 (00 =00
流動資産	34,318,595	流動負債	21,106,780
現金及び預金	6,605,813	貴 掛 金	2,389,479
受 取 手 形	28,962	未 払 金	1,148,148
売 掛 金	8,428,435	預り金	14,186,276
商品及び製品	3,954,703	未払法人税等	2,276,251
仕 掛 品	7,906,060	未 払 費 用	169,744
原材料及び貯蔵品	857,981	賞 与 引 当 金	485,040
前渡金	177,767	役員賞与引当金	13,400
前 払 費 用	55,736	修繕引当金	101,510
短期貸付金	5,704,200	デリバティブ債 務	188,522
繰 延 税 金 資 産	499,072	そ の 他	148,407
その他	100,061		
貸倒引当金	200		
固定資産	9,785,290	固定負債	143,877
有形固定資産	5,848,362	繰延税金負債	124,046
建物	2,519,667	リ ー ス 債 務	19,831
構築物	279,198		
機械装置	914,898		
車両運搬具	31,228	負 債 合 計	21,250,657
工具器具備品	166,434	純資産の部	
土地	1,774,764	株 主 資 本	22,956,354
建設仮勘定	162,170	資 本 金	4,480,817
無形固定資産	1,045,268	資本剰余金	6,054,118
の れ ん	315,032	資 本 準 備 金	6,054,118
ソフトウェア	717,235	利益剰余金	12,421,418
そ の 他	13,000	利 益 準 備 金	228,417
投資その他の資産	2,891,659	その他利益剰余金	12,193,000
投 資 有 価 証 券	76,904	特別償却準備金	16,432
関係会社株式	2,416,608	繰 越 利 益 剰 余 金	12,176,568
出資金	414	評価·換算差額等	103,126
関係会社出資金	214,380	その他有価証券評価差額金	18,206
差入保証金	176,073	繰延ヘッジ損益	121,332
そ の 他	10,830		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
貸倒引当金	3,552		
	-	純 資 産 合 計	22,853,228
資 産 合 計	44,103,885	負債純資産合計	44,103,885
(注) 記載 全 類け 壬 四丰港た打			, . 50,000

⁽注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

損 益 計 算 書

(自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)

(単位:千円)

		(+12:113)
科 目	金	額
売上高		77,635,697
売上原価		66,541,159
売上総利益		11,094,538
販売費及び一般管理費		2,987,439
営業利益		8,107,098
営業外収益		
受取利息及び配当金	442,612	
受取賃貸料	155,577	
為替差益	6,487	
補助金収入	17,599	
その他	30,071	652,349
営業外費用		
支払利息	66,753	
その他	12,015	78,769
経常利益		8,680,679
特別利益		
固定資産売却益	1,709	
投資有価証券売却益	164	
保険差益	37,491	39,364
特別損失		
固定資産除売却損	25,991	
減損損失	1,025	27,017
税引前当期純利益		8,693,026
法人税、住民税及び事業税	3,266,784	
法人税等調整額	107,360	3,159,423
当期純利益		5,533,602

⁽注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

(自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)

(単位:千円)

						(+ 2 1 1 1		
		株主資本						
		資本剰余金 利益剰余金						
	資本金			その他利	益剰余金	株主資本		
		資本準備金	利益準備金	特別償却 準備金	繰越利益 剰余金	合計		
平成25年4月1日 期首残高	4,480,817	6,054,118	228,417	18,969	13,640,428	24,422,751		
事業年度中の変動額								
特別償却準備金の積立				201	201	-		
特別償却準備金の取崩				2,738	2,738	-		
剰 余 金 の 配 当					7,000,000	7,000,000		
当期 純利益					5,533,602	5,533,602		
株主資本以外の項目の事 業年度中の変動額(純額)								
事業年度中の変動額合計	-	-	-	2,536	1,463,860	1,466,397		
平成26年3月31日 期末残高	4,480,817	6,054,118	228,417	16,432	12,176,568	22,956,354		

	福	評価·換算差額等			
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価·換算 差額等合計	純資産合計	
平成25年4月1日 期首残高	21,572	41,449	19,876	24,402,874	
事業年度中の変動額					
特別償却準備金の積立				-	
特別償却準備金の取崩				-	
剰 余 金 の 配 当				7,000,000	
当期 純利益				5,533,602	
株主資本以外の項目の事 業年度中の変動額(純額)	3,366	79,883	83,249	83,249	
事業年度中の変動額合計	3,366	79,883	83,249	1,549,646	
平成26年3月31日 期末残高	18,206	121,332	103,126	22,853,228	

⁽注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1)有価証券

子会社株式及び : 移動平均法による原価法

関連会社株式 その他有価証券

時価のあるもの : 決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、

売却原価は移動平均法により算定)

移動平均法による原価法 時価のないもの

(2)デリバティブ 時価法

(3)たな卸資産

製品:仕掛品:原材料 : 総平均法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方

法により算定)

(一部の製品については個別法による原価法)

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法 (ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)につい

(リース資産を除く)

取得価額が100千円以上200千円未満の資産については、3年均等償却

無形固定資産 : 定額法

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年以内)に (リース資産を除く)

基づく定額法によっております。 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産 リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

なお、リース取引開始日が適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取 引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を適用して

おります。

3.引当金の計上基準

貸倒引当金 : 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸

倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額

を計上しております。

賞与引当金 : 従業員の賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。 役員賞与引当金 : 役員の賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

修繕引当金 : 製造設備の定期修繕に要する支出に備えるため、その支出見込額に基づき、当事業

年度までに負担すべき金額を計上しております。

4.その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

ヘッジ会計の方法

: 繰延ヘッジ処理を採用しております。また、為替変動リスクのヘッジについて振当処 ヘッジ会計の方法

理の要件を満たしている場合には振当処理を行っております。

ヘッジ手段とヘッジ対象

ヘッジ手段 デリバティブ取引(先渡取引)、先物為替予約

ヘッジ対象 貴金属製品、外貨建金銭債権債務

ヘッジ方針 貴金属相場変動リスクの低減並びに収支の改善のため、当社内規に基づき、ヘッジ

対象に係る価格変動リスクを一定の範囲内でヘッジしております。

ヘッジ開始時から有効性判定時点までの期間において、ヘッジ対象とヘッジ手段の ヘッジ有効性評価の方法

相場変動の累計を比較し、両者の変動額を基礎にして評価しております。なお、振当

処理によっている為替予約については、有効性の評価を省略しております。

消費税等の会計処理方法 : 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

外貨建の資産及び負債の : 外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円換算し、換算差額は損益

本邦通貨への換算基準 として処理しております。

(貸借対照表に関する注記)

1. 有形固定資産の減価償却累計額

10,805,821千円

2. 保証債務

関係会社の金融機関からの借入債務に対して、保証を行っております。

アサヒホールディングス株式会社 100,000千円 計 100,000千円

3. 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権 741,484千円 短期金銭債務 10,190,336千円

(損益計算書に関する注記)

関係会社との取引高 営業取引による取引高

売上高 18,673千円 仕入高 1,892,890千円 営業取引以外の取引による取引高 1,352,382千円

(株主資本等変動計算書に関する注記)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

· <u>/U 1 // </u>		7 0 1 1 - 1 x x 1 - 1 x y x 0 3 x x			
株式の種類	当事業年度期首の	当事業年度	当事業年度	当事業年度末の	
1/4 エいりノイ里 犬貝	株式数(千株)	増加株式数(千株)	減少株式数(千株)	株式数(千株)	
発行済株式					
普通株式	36,254	-	-	36,254	
合計	36,254	=	=	36,254	

2.配当に関する事項

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額	1株当たり配当額	基準日	効力発生日
平成26年2月3日 株主総会	普通株式	7,000,000千円	193円08銭	平成26年1月31日	平成26年3月3日

(税効果会計に関する注記)

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産

未払事業税	155,359千円
賞与引当金	172,868千円
役員賞与引当金	4,775千円
繰延ヘッジ損益	67,189千円
投資有価証券評価損否認	33,159千円
その他	123,064千円
繰延税金資産小計	556,416千円
評価性引当額	49,931千円
繰延税金資産合計	506,484千円
繰延税金負債	
特別償却準備金	9,099千円
その他有価証券評価差額金	10,081千円
のれん調整額	112,277千円
繰延税金負債合計	131,459千円
繰延税金資産の純額	375,025千円

(金融商品に関する注記)

1. 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については、一時的な余資を親会社であるアサヒホールディングス株式会社に貸し付けております。 売掛金に係る顧客の信用リスクは、与信管理規程に沿ってリスク低減を図っております。また、投資有価証券は主として株式であり、上場株式については四半期ごとに時価の把握を行っております。なお、デリバティブは内部管理規程に従い、実需の範囲で行うこととしております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

平成26年3月31日(当期の決算日)における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位:千円)

	貸借対照表 計上額(*1)	時価(*1)	差額
(1)売掛金	8,428,435	8,428,435	-
(2)短期貸付金	5,704,200	5,704,200	-
(3)投資有価証券			
その他有価証券	76,040	76,040	-
(4)買掛金	(2,389,479)	(2,389,479)	-
(5)未払法人税等	(2,276,251)	(2,276,251)	-
(6)預り金	(14,186,276)	(14,186,276)	-
(7)デリバティブ取引			
ヘッジ会計が適用されているもの(*2)	(188,522)	(188,522)	-

- (*1)負債に計上されているものについては、()で示しております。
- (*2)デリバティブ取引によって生じた正味の債権・債務は純額で表示しており、合計で正味の債務となる項目については()で示しております。
- (注)1.金融商品の時価の算定方法並びに有価証券及びデリバティブ取引に関する事項
 - (1)売掛金、(2)短期貸付金
 - これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。
 - (3)投資有価証券
 - これらの時価について、株式は取引所の価格によっております。
 - (4)買掛金、(5)未払法人税等、(6)預り金
 - これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。
 - (7)デリバティブ取引
 - ヘッジ会計が適用されていないもの
 - 該当するものはありません。
 - ヘッジ会計が適用されているもの
 - ヘッジ会計の方法ごとの決算日における契約額等は、次のとおりです。

(単位:千円)

ヘッジ会計の 方法	デリバティブ取 引の種類等	主なヘッジ 対象	契約額等 うち1年超		時価	当該時価の算定 方法
原則的処理方法	先渡契約 売建	貴金属 製品	14,178,694	ı	14,367,193	取引先から提示 された価格によっ ている
為替予約等の 振当処理	為替予約取引 売建 米ドル	売掛金	1,549	-	1,572	先物為替相場に よっている

(注)2.非上場株式(貸借対照表計上額864千円)は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積ることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「(3)投資有価証券 その他有価証券」には含めておりません。

また、関係会社株式(貸借対照表計上額2,416,608千円)は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積ることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、上表に含めておりません。

(関連当事者との取引に関する注記)

親会社

種類	会社等 の名称	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
親会社	アサヒホール ディングス(株)	被所有 直接100%	債務保証	債務保証	100,000	-	-
			資金の預り	預り資金の 返還	11,151,142	預り金	9,890,652
				資金の預り (注)	9,890,652		
			配当金の支払	配当金の 支払	7,000,000	-	-

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注)資金の預りについては、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。

子会社及び関連会社等

, , , , ,							
種類	会社等 の名称	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
子会社	韓国アサヒプリテック(株)	所有 直接100%	資金の援助	貸付資金の 回収	1,318,000	短期貸付金	718,000
				資金の貸付 (注)	718,000		

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注)資金の貸付については、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。

兄弟会社等

種類	会社等 の名称	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
財務諸表 作成会社と 同一の親	ジャパンウェイ スト株)	なし	資金の援助	貸付資金の 回収	3,772,229	短期貸付金	3,755,283
会社をもつ会社				資金の貸付 (注)	3,755,283		
財務諸表 作成会社と 同一の親	」W ガラスリ サイク ル(株)	なし	資金の援助	貸付資金の 回収	1,269,672	短期貸付金	1,230,916
会社をもつ会社				資金の貸付 (注)	1,230,916		
財務諸表 作成会社と 同一の親	㈱太陽化学	なし	資金の預り	預り資金の 返還	356,041	預り金	525,051
会社をもつ会社				資金の預り (注)	525,051		
財務諸表 作成会社と 同一の親	(株)インターセ ントラル	なし	資金の預り	預り資金の 返還	730,059	預り金	320,818
会社をもつ会社				資金の預り (注)	320,818		

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注)資金の貸付・預りについては、市場金利を勘案して利率を合理的に決定しております。

(1株当たり情報に関する注記)

1株当たり純資産額

1株当たり当期純利益

630円36銭 152円63銭

(重要な後発事象に関する注記)